

茨城県議会議員
「いきいき茨城ゆめ国体」・「いきいき茨城ゆめ大会」
の成功に向けた行動指針

1 基本的な考え方

今年、本県で45年ぶりとなる国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」が、そして本県初となる全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」が開催される。

両大会は本県のスポーツ振興と文化の発展に寄与するとともに、本県の魅力を全国に発信する絶好の機会であり、本県の総力を挙げて臨む必要がある。

これまで県議会では、平成28年に国体・障害者スポーツ大会推進調査特別委員会を設置し、およそ2年半にわたる調査・検討を行い、両大会の成功等に向けた施策の基本方向を取りまとめるとともに、知事はじめ執行部に対し提言を行ったところである。

いよいよ両大会の開催が迫る中、県議会及び議員は自らも様々な活動等を通じて競技、イベント、文化プログラム等の両大会に関する情報発信を積極的に行っていくほか、本県の魅力を広く発信していくとともに、来県される方々に対して心のこもった「おもてなし」に努めるなど、両大会の成功に向けて、県民の先頭に立ち率先して取り組みを推進していかなければならない。

以上の基本的な考え方に基づき、両大会の成功に向けた県議会及び議員の活動指針を定める。

2 県議会及び議員の行動指針

一. 両大会の普及啓発

あらゆる活動を通じて、本県における両大会開催の認知度向上に努め、県民総参加の機運醸成を図ること

一. 両大会への参加

炬火イベントをはじめとした、両大会に関するイベントへの参加や競技等の応援・選手の激励など、県民の先頭に立って両大会の盛り上げに努めること

一. 来県者へのおもてなし

選手や役員、観覧者などの来県者を心のこもった温かいおもてなしで迎えるよう、県民一体となったおもてなしに努めること

一. スポーツの推進

競技や障害者スポーツの紹介、デモンストラーションスポーツなどへの参加などを通じて、県民のスポーツに対する意欲や関心を高め、本県スポーツ文化の振興に努めること

一. 茨城県の魅力発信

両大会を機に、観光や文化、県産品、農林水産物など本県が誇る多彩な地域資源を積極的に発信すること